

科目名	知識工学Ⅱ			担当教員	白石 啓一		
学年	電子制御 5 年	学期	後期	履修条件	選択	単位数	1
分野	専門	授業形式	講義	科目番号	09C05_30912	単位区別	履修単位
学習目標	知識工学では、人工知能一人の知的な営みを機械によって処理する試み一の工学的側面を扱う。知識工学の基礎である述語論理・知識表現を習得し、例題を通して、応用問題へ柔軟に対応できる力を養う。						
進め方	教科書を基に各学習項目毎の内容と例題の解説を行う。練習問題については課題とするので、各自自習しておくこと。適宜、練習問題・類題のレポート・小テストを課す。						
履修要件	前期知識工学Ⅰを履修していること。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1.述語論理(4)			述語論理式による知識表現を知り、論理式を適切に処理できる。 D2:12 導出と単一化を知り、簡単な問題に適用できる。 D2:12			
	2.スコールーム標準形(2)						
	3.導出原理(4)						
	4.論理による問題解決(4)						
	5.後期中間試験(2)			意味ネットワーク・ルールにより簡単な知識を表現できる。また、それらを使い簡単な知識処理を行うことができる。 D2:12			
	6.試験問題の解答(2)						
	7.知識表現(2)						
	8.プロダクション・システム(4)						
	9.フレーム(4)						
	10.意味ネットワーク(4)						
	11.学年末試験(2)						
	12.試験問題の解答(1)						
評価方法	定期試験を60％、レポート・授業態度・小テストを40％の比率で総合評価する。						
関連科目	情報処理Ⅱ，デジタル回路Ⅰ，知識工学Ⅱ						
教材	教科書：太原育夫著「新人工知能の基礎知識」近代科学社						
備考	学習相談時間は放課後（16:00-17:00 または 18:45）。メール等で予約することが望ましい。メールでの質問も内容によって受付可。						